
† SALESIO GAKUIN



サレジオ学院中学校・高等学校

サレジオの道 2025 SCHOOL GUIDE





サレジオ学院はドン・ボスコの精神にもとづき 豊かな人間形成を目指す中高一貫の男子校です



サレジオ会創立者
聖ドン・ボスコ
(1815.8.16~1888.1.31)

アシステンツァ

ドン・ボスコは、19世紀のイタリアにおいて、貧しい若者たちが健康的な精神と身体を発展させることができるよう「オラトリオ」という施設を設立しました。若者には一人ひとり特別な「使命(ミッション)」が神様より与えられており、教育においては、その実現をそばで見守り手助けすること、すなわち「アシステンツァ」が重要であると彼は考えました。ドン・ボスコが設立したサレジオ会は、現代においても教育修道会として世界130以上の国で活動しており、サレジオ学院も、その教育理念を受け継ぐ学校のひとつです。



校長・サレジオ会司祭
鳥越 政晴

25歳の男づくり

現代の日本社会、国際社会の中では、戦争・災害・飢饉・差別による分断の犠牲となっている人々が多くいます。「目の前の弱くしいたげられた人の必要に応え、自らの手を差し伸べようとする」ことこそ、イエス・キリストの価値観です。学業、行事、部活動など日々の学校生活において歩みを共にしながら、この価値観を生徒と共有し、家庭と教員がひとつの共同体となって愛を伝え続けるなかで、全人的成長を促します。

若者の完成形を18歳にもとめるのではなく、社会の中で自分の立ち位置を発見し実現しているであろう25歳におくことを、本校では「25歳の男づくり」ということばで表現しています。25歳になったときに、弱い立場の人々のために自分に何ができるかを考え、自分が置かれた場所から一歩アクションを起こせる人間を育てることがサレジオの教育理念と言えます。

サレジオのあゆみ

1960 (昭和35) 年

・目黒サレジオ中学校創立
・初代校長ニコロ・タッサン就任

1963 (昭和38) 年

・サレジオ高等学校創立
・川崎市宮前区鷺沼に
高校校舎落成

1975 (昭和50) 年

・川崎サレジオ中学校創立
(6年一貫教育を開始)

1982 (昭和57) 年

・野尻湖山荘落成
(長野県)

サレジオ学院のルーブリック

ルーブリックとは生徒たちが「25歳の男づくり」を目指すための指標です
たんなる学力だけではない自分の成長をこのルーブリックをもとに振り返ります

📖 価値観 ものごとを評価し判断する基準を構築する

- 自分を生きる**
 - 感謝する気持ち
 - 自己の存在を肯定する気持ち
- 他者に寄り添う**
 - 他者に手を差し伸べる気持ち
 - 他者の存在を受け容れる気持ち
- 世界で生きる**
 - 異国の文化と触れ合う気持ち
 - 国際人になろうとする気持ち
- キリスト教的な価値観**
 - 自分や他者のために祈る
 - 神に与えられた使命を自覚する



🔧 スキル ものごとを行うための能力を高める

- 思考力**
 - 問題を発見し解決する力
 - 経験から学び取る力
 - 建設的に考える力
- 判断力**
 - 善悪を識別する力
 - 本質を見極める力
- 表現力**
 - 言葉を選び伝える力
 - 論理的に表現する力
- 人間関係力**
 - 異質なものに接する力
 - 協力して仕事する力
 - 世代を超えて対話する力
 - 周囲から信頼を得る力



1991 (平成3) 年

・サレジオ学院中学校
サレジオ学院高等学校に
名称変更

1995 (平成7) 年

・横浜市都筑区の
新校舎に移転

2010 (平成22) 年

・9代校長 鳥越政晴就任
・創立50周年記念式典開催

2022 (令和4) 年

・グラウンド人工芝化
・聖堂完成

2024 (令和6) 年

・体育館・卓球場・
武道場に冷房設置



学びのマップ

サレジオ学院では中高6年間で3つの段階に分けて生徒の発達段階に応じたプログラムを準備しています
自らの「使命(ミッション)」を自覚し、その実現に向けて成長するプロセスをまとめました

	 価値観教育	 学校行事	 進路指導	 語学プログラム	 部活動
中1 キリスト教的価値観との出会い 学びと人格の基礎づくり	宗教の時間 (週2時間)	オリエンテーションキャンプ 野尻湖林間学校 理科教室	学習習慣と 基礎学力の定着	(校内) スピーチコンテスト	部活紹介 体験入部 活動の習慣化
中2	宗教の時間 (週1時間)	鎌倉社会科教室 クリスマス・バジェント スキー教室	学習習慣と 基礎学力の確立	(校内) レシテーションコンテスト	先輩後輩の 関係の熟成 技術の習得と習熟
中3 社会と自己の結びつきを考える 将来の方向性の模索	宗教の時間 (週1時間)	イタリア研修旅行 (6泊8日)	職業意識の醸成 職場訪問 しごと講演会	(国内) イングリッシュキャンプ (初級) フィジー語学研修 カナダホームステイ	中学完成期 高校への移行期
高1	CS (総合的な探究) 論文2000	体育祭とサレジオ祭 の企画・運営 野外調理実習	学問研究と理解 進路ガイダンス (2泊3日)	(中級) フィリピン語学研修 オーストラリア短期 交換留学	学習と部活動の 両立
高2 自己の方向性や価値観の確立 次のステップへの準備	CS (総合的な探究) 論文8000	体育祭とサレジオ祭 の牽引・統率 下町散策	進路と進学先の模索 勉強合宿	(上級) グローバルキャリア チャレンジ ボストン研修	活動全体の 牽引・統率
高3	論文8000発表会 価値観の確立	美術鑑賞	大学入試を 意識した学習 勉強合宿	UPAA 海外協定大学 推薦制度	大学受験と 部活動の両立

アットホームな少人数教育

サレジオ学院は比較的規模の小さい学校です。登校後は体操着に着替えてのびのびと過ごすアットホームな雰囲気の中で6年間を送ります。クラス編成は、帰国生も一般生も区別はありません。中1から高1まで毎年クラス替えを実施しながら4クラスで授業を行います。高2からは文系・理系それぞれ3クラスずつに分かれ、そのうち1クラスずつを、難関国公立大学への進学を志望する生徒のためのクラスとしています。

	中1	中2	中3	高1	高2	高3
4 クラス 編成						
文 系 3 クラス						
理 系 3 クラス						



⊕ 価値観教育



キリスト教の教えに触れながら、「自己肯定感」と「奉仕の心」を育むことは
学習や問題解決へのモチベーションを高めることにつながります



宗教の時間

中学では宗教の授業があり、聖書や聖人の生き方を学び、人間らしい生き方を考えていきます。全校生徒があずかるミサは年3回です。いずれも、他者を思いやりながら、より善く生きるために祈りをささげることを目的としています。また毎週3回、神父が生徒に放送で語りかける「朝の話」があります。



カテキスタ

サレジオ精神を伝えることを目的とした部署です。「カトリック研究会」において生徒が聖書を学んだり、フェアトレードコーヒーを販売したりする活動のサポートをします。ほかにも、希望生徒が参加するクリスマス街頭募金や、炊き出しボランティアのためのお米の寄付を募る月1度の「お米一合の日」などを行っています。



イタリア研修旅行

中学3年修了後の春休みに学年全員で6泊8日のイタリア研修旅行へ出かけます。ドン・ボスコの生誕地ベッキ村を訪れ一人ひとりの若者の幸せを実現しようとした彼の思いを直接感じるとともに、ローマの姉妹校との交流会やバチカン訪問などを通じて国際的な視野を身につけます。



総合的な探究(CS)

高校の総合探究では、「CS=クリスチャン・スピリット」を基軸に、ボランティアへの参加、環境問題、国際貢献、AI、情報リテラシー、ハンセン病、精神と健康などのテーマについて学習します。その上で、自ら関心のあるテーマをひとつ選び、8000字の論文を書き上げます。



13歳

中1・中2

14歳



25歳のベースづくり

キリスト教的価値観との出会い
学びと人格の基礎づくり

サレジオの生活が「楽しい」と感じられるような学校行事や部活動を通じて、友人と良い関係を築きます。日々の生活を振り返る「生活記録」を先生に提出し、やり取りをしながら学習習慣を身につけていきます。宗教の授業やミサ、中2だけで上演するクリスマス・パジェントを通して、キリスト教的な価値観に触れ、人格形成の基礎づくりを行います。



中1 入学式

春風薫る4月、神様の祝福を受けながらドン・ボスコシアターにて入学式がとり行われます。



中1 オリエンテーションキャンプ

友達や先生と早く親しくなるよう静岡県伊豆市にて2泊3日の合宿を入学式の数日後にすぐ行います。



中1 野尻湖林間学校

夏休みにクラスごとで野尻湖山荘へ出かけます。勉強を忘れてみんなで楽しむ3泊4日です。



中学 生活記録(中学3年間)

自分の生活を可視化する習慣づくり。先生たちとの日々のコミュニケーションツールにもなっています。



中2 クリスマス・パジェント

2学期終業式の後、全校生徒参加のクリスマスの集いにおいて、キリスト生誕劇を上演します。



中2 スキー教室

長野県志賀高原のスキー場にて3泊4日で実施されます。レベル別なので初心者も安心です。

13歳
中1

入学式

オリエン
テーション野尻湖
林間学校

理科教室

14歳
中2

鎌倉社会科教室

クリスマス・
パジェント

スキー教室

15

16

17

18



15歳

中3・高1

16歳



25歳のビジョンづくり

社会と自己との結びつきを考える
将来の方向性の模索

中3修了後、学年全員でイタリア研修旅行へ行き、キリスト教的価値観を改めて実感するとともに、グローバルな視野を獲得します。職場訪問やしごと講演会、進路ガイダンスを通して、実際に働いている方々やOBの大学生と出会うなかで、自らに与えられた「使命(ミッション)」を意識し、具体的な将来のビジョンを思い描けるようにします。



中3 職場訪問

社会人となった25歳の自分を想像するため、実際の仕事の現場を見学させていただきます。



中3 しごと講演会

有志の保護者に来ていただき、ご自身の仕事の内容や仕事観について語っていただきます。



中3 イタリア研修旅行

春休みに中3全員で、ドン・ボスコの生誕地やローマ・パチカンなどを6泊8日で巡ります。



高1 25歳のOB講演会

自ら起業して一部上場を果たすなどの活躍をしている多彩な本校OBによる進路講演会です。



高1 野外調理実習

豊かな自然に触れられるキャンプ施設をお借りして、飯ごうでご飯を炊きカレーを作ります。



高1 進路ガイダンス

2泊3日の泊まり込みで進路を考えます。大学生OBも50名以上参加して相談に乗ってくれます。





17 歳

高2・高3

18 歳



25歳のルールづくり

自己の方向性や価値観の確立
次のステップへの準備

サレジオ生活の締めくくりとして、全校生徒が一丸となる体育祭とサレジオ祭の運営を高2生が中心となって行います。それと同時に高2からはサビオ館自習室が夜21時まで利用できるほか、夏休みの勉強合宿も実施され、受験勉強も本格化します。それぞれが目指す「使命(ミッション)」を意識し、そこへたどり着く道のりを準備します。



高2 体育祭

4色に分かれ6年間同じ色の団に所属して戦います。実行委員長や団長は高2生が担当します。



高2 サレジオ祭

文化祭は毎年9月に開催されます。高2生が実行委員の中心となってお客様をもてなします。



高2 下町散策

秋の校外授業として浅草や月島などの隅田川周辺をグループで巡り、江戸情緒に触れます。



高2・高3 サビオ館自習室

生徒完全下校は夕方18時ですが、高2・高3生のみ夜21時まで自習することができます。



高2・高3 勉強合宿

受験は団体戦。最後まで一丸となって戦い抜くために4泊5日の勉強合宿を夏休みに実施します。



高3 卒業式

卒業証書を校長から一人ずつ受け取り、6年間、自分を支えてくれた人たちに感謝をさげます。



25歳

関沢 悠紀彦

名古屋大学医学部卒業
都内病院外科研修医

藤原 幹人

北海道大学工学部卒業
貿易・IT系勤務

浅井 雄大

東京大学経済学部卒業
コンサルティング会社勤務

斎藤 雅人先生

52期学年主任
数学科

25歳の座談会

「25歳の男づくり」をスローガンとするサレジオ学院では、25歳を迎えた卒業生が集まる同窓会を毎年開催しています。今回は2017年に卒業した52期生に、学年主任を6年間務めた斎藤先生と一緒に当時を振り返ってもらいました。

斎藤 25歳になった今、改めて学校生活を振り返ってみてどうですか？

藤原 もうこれしか思い浮かばないっていうのは6年間続けたテニス部です。一番の思い出は中学で全国優勝したことで、自分は一試合も出ていないけれど、応援はめちゃくちゃ熱くて。全員が苦しい練習をしてきた結果、実を結んだっていうのはうれしかったですね。

関沢 僕もテニス部で、全国大会では応援する側でした。出られたら出たかったですけれど、応援する側もよかったと思います。周りにいることで見えてくるものもありますし。

浅井 中学3年間サッカー部で、そんなに上手ではなかったんですけど、最後に何試合かスタメンに起用してもらったことが成功体験になっています。高校では軽音楽部でバンドを組んだり、生物部でピオトープをつくったり、体育祭の応援団をやったりしました。サレジオは個性の強い人が多いので、刺激を受けながら色々なことをやろうと思いました。

関沢 中3の時、部活に熱中しすぎて成績が落ちて、つらかったな。それをきっかけに、朝や休み時間、通学の電車の中で勉強をやるようになって成績が上がっていきました。

藤原 部活だけ、勉強だけ、ということもなくバランスの良い学校生活が送れました。

斎藤 中学3年の春休みには、みんなでイタリア研修旅行に行きましたね。

関沢 研修旅行でイタリアへ行ったと言うと大学の友達にかなり驚かれました。日本にはないような歴史的建造物をたくさん見ましたね。中学のときにローマやフィレンツェに行くなんて、すごい研修旅行だと思います。

藤原 宗教の時間でドン・ボスコについて学ぶんですけど、こういうところが舞台だったんだなって思いました。一番印象に残っているのは、班に分かれて現地のガイドさんとフィレンツェの街を回ったことです。英会話をまともにするのは初めての機会だった気がします。

斎藤 英語を話す機会と言えば、ローマの姉妹校との交流会もあったしね。

浅井 僕は自由行動のときに食べたトラットリアのパスタが一番思い出に残っています。自分たちでお店をみつけて、注文してお金を払って、友達同士で食べるっていうのは強烈に覚えていますね。今の年齢だったら、普通においしいで終わったかもしれないけれど、感動のレベルが違いました。

藤原 中3でイタリアへ行くのは結構ハードルが高いですが、石畳の街を歩いて、異国情緒みたいなものを感じて、そういう経験が財産になったと思います。

斎藤 「25歳の男づくり」に関して言うと、当時、自分が考えていた25歳になれたと思いますか？

藤原 大学へ行ったり、社会人になったりして感じるのは、サレジオ生は内面がしっかりしていて、自立している人が多いなということです。僕の場合は部活を通して、マナーや人間的な部分を鍛えてもらいました。

浅井 サレジオ学院では、おおらかさとか、良い意味で人目を気にせずになりたいことをやっていくという姿勢が身についてよかったと思っています。周りを否定しない自分であると、人からも否定されないでいられます。

関沢 僕は今、都内の病院で研修医をしていますが、そのときの面接でも、中高で部活動を頑張っていたことが評価されました。テニス部で鍛えた体力とコミュニケーション能力は、病院で働く上でとても役立っています。

藤原 大学を卒業してそのまま就職したら、ちょうど25歳っていうタイミングは自分を見直す良いきっかけになりますよね。

斎藤 頭の中に「25歳の男づくり」というキーワードがあることで、自分に与えられた使命や世の中に貢献する生き方を考えるきっかけになる。30歳になったときにそれぞれがどんな風に成長しているか、今から楽しみです。



進路指導



進路指導部長より

進路指導部では6か年の学習指導のカリキュラムを整備しています。放課後の補習、休暇中の講習や勉強合宿、進路講演会などを各成長段階に合わせて提供しています。また、高学年においては、論述問題への個別添削指導や面接指導にも力を入れています。少数教育で生徒と教員の距離が近いという本校の強みを活かし、生徒一人ひとりの持つ「使命(ミッション)」を共に探りながら対話を続けていきます。スキルとしての学力と、学力のベースとなる人間力や価値観を両輪として養成できているところに本校の進路指導の独自の特徴があると言えます。

先取り教育

中高一貫の利点を活かし、英数を中心に先取り教育を実施しています。進度は速いですが、小テストや宿題ノートチェックなどで生徒の理解度をこまめにチェックして、必要があればサポートを適宜実施します。部活動のない曜日を必ず設け、中学では主に勉強が遅れがちな生徒のための放課後補習を、高校では発展的な補講を行っています。また長期休暇中の講習は中1から、高2・高3は勉強合宿も実施するほか、添削や面接の個別指導を行い、塾に行かなくても大学受験に対応できるようバックアップしています。

中学校カリキュラム

	中1	中2	中3
国語	5	6	6
社会	4	3	4
数学	6	6	6
理科	3	4	4
音楽	1	1	1
美術	1	1	1
保健体育	3	3	3
技術・家庭	1	1	1
英語	7	7	6
宗教	2	1	1
特別活動	1	1	1
総合的学習	(2)	(2)	(2)
合計	34	34	34

中1 時間割例

		月	火	水	木	金	土
	8:35~	ショートホームルーム					
1	8:45~9:35	数学	国語	英語	歴史	数学	英語
2	9:45~10:35	英会話	理科	国語	数学	英語	体育
3	10:45~11:35	体育	地理	体育	宗教	国語	地理
4	11:45~12:35	数学	技術・家庭	理科	英語	理科	宗教
5	13:20~14:10	美術	英会話	音楽	国語	歴史	
6	14:20~15:10	LHR	数学	英語	数学	古典	

発表・討論型の授業

すべての教科を通じて発表・討論型の授業を積極的に行い、プレゼンテーション・ディスカッション・ディベートの高度な能力を身につけることを目標とします。生徒が一人一台持つChromebookを駆使し、プレゼンテーションでは「伝える力」を、ディスカッションでは合意形成を目指した「対話する力」を、ディベートでは「論理的に表現する力」を高め、主体的な学びの能力を身につけます。

体験学習

体験授業として中1では「理科教室」で博物館へ、中2では「鎌倉社会科教室」で鎌倉へ出かけ、調べ学習を行います。また、校内には生物室・化学室・物理室が完備されており、中学3年間で約60テーマの実験を行います。さまざまな器具を使いながら実験の手法を学び、自分の知識を体験に結びつけていきます。また、社会では、地理巡検や裁判の傍聴など、学びを広げる特別プログラムも用意しています。

2024年度合格実績

2024年度 主な大学別合格者数 ()内の数字は現役合格者数

■ 国公立大学 *推薦を含む

東京大	11 (9)	京都大	5 (4)
東京工業大	7 (6)	一橋大	10 (8)
旧帝大	11 (9)	横浜国立大	13 (13)
医学部 医学科	4 (2)	その他	16 (15)

■ 学校推薦型選抜 (指定校)

早稲田大	5	北里大医学部	1
------	---	--------	---

■ 学校推薦型選抜 (公募制)

東京工業大	1	東京農工大	1
九州大	1		

■ 総合型選抜

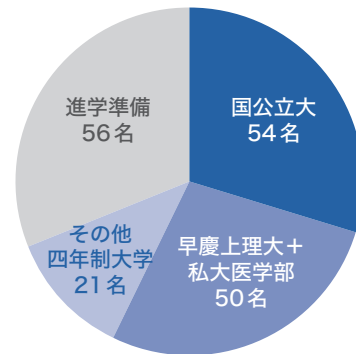
国際教養大	1	横浜国立大	1
上智大	5		

■ 私立大学 *推薦・総合を含む

慶應義塾大	52 (39)	早稲田大	82 (63)
上智大	41 (24)	東京理科大	61 (48)

医学部 医学科 12 (10)

■ 現役進学先 (本年度卒業生数181名)



INTERNATIONAL EXCHANGE 国際交流

英語教育

国際交流に欠かせないスキルのひとつとして英語教育に力を入れています。英語学習へのモチベーションを高めるため、スピーチコンテスト・レシテーションコンテストなどの企画や、長期休暇中に実施されるイングリッシュキャンプ(国内)、希望制のオンライン英会話・語学研修などを実施しています。中3イタリア研修旅行ではローマの姉妹校との交流会も行っています。

英検は、中3までに準2級、高3までに準1級の取得を目標としています。「放課後英語倶楽部」・「ライティングセンター」では、英会話や英作文の個別指導をネイティブの教員や英語教師から受けることができます。

海外語学研修

本校が企画する研修には語学にとどまらず、サレジオ会姉妹校との交流や現代社会の問題を現地で直接考える体験など、価値観を育成するための要素も含まれています。



フィジー 語学研修(初級)
2週間程度・夏休みに実施



フィリピン 語学研修(中級)
10日間程度・春休みに実施



部活動

サレジオ学院では、先輩・後輩の間にタテの信頼関係を形成し、生徒の人間的成長を促す部活動や同好会活動を奨励しており、加入率は中学で95%、高校でも87%になります。ただし、勉強との両立をはかるため、平日に活動できる日を制限し18時を完全下校とし、定期試験1週間前からは活動が停止されます。その限られた活動時間を最大限に活かし、それぞれさまざまな成果を上げています。※原則、運動部は中高別、文化部は中高合同で活動しています。



剣道部

初心者にも先輩や教員が分かりやすく指導します。中高生みんな仲が良く、武道場で活動しています。

サッカー部

人工芝のグラウンドで、日々のびのびと練習しています。2023年度は県でベスト8まで進みました。

卓球部

専用の卓球場で練習しています。全員が試合に参加でき、初心者でもメダルをとるなど活躍しています。

テニス部

2023年度は関東大会出場。4度目の全国制覇を目指して、12面あるコートで日々練習しています。

バスケットボール部

バスケットボール未経験者がほとんどですが、練習を重ね、県私学大会ではベスト4に進出しています。

バドミントン部

ハードなスポーツですが、一生懸命練習し、人間性を豊かにすることを目標にしています。

バレーボール部

多くの部員が中学生からバレーボールを始めていますが、毎年、秋の私学大会では上位に進出しています。

野球部

野球経験のある部員もいますが、Enjoy Baseball をモットーに、初心者も楽しく練習しています。

陸上部

中高生が一緒に、温かい雰囲気練習をしています。記録を通じて常に自分を知り、挑戦しています。

自然科学部 化学班

中高合同で活動しています。日々、化学実験室で「おもしろいこと」を探究しています。

自然科学部 生物班

生き物好きが集まり、鳥獣班、水生生物班、昆虫班などに分かれ、飼育・研究に取り組んでいます。

自然科学部 物理班

中高合同で天文、数学、工作のグループに分かれて活動し、研究やものづくりなどを行っています。



軽音楽部

バンドごとに練習をしています。校内外での合同ライブ出演や、サレジオ祭での音楽室ライブを行っています。

美術部

水彩画からマンガ・写真までさまざまな作品をつくります。校外での活動や美術館巡りも行っています。

パソコン部

プログラミングを学び、ゲーム開発をしています。サレジオ祭では、ゲームセンターを企画しています。

文芸部 文芸班

文化祭の企画展示や部誌づくりなどが中心で、外部団体主催のコンクールに挑戦する生徒もいます。

文芸部 歴史班

サレジオ祭の展示発表や社会科研究発表大会参加、休日には歴史散歩、合宿では史跡巡りをしています。

ジャグリング部

表現力やチームワークを磨きつつ、さまざまな道具を用いた演技を文化祭や地域のお祭りで披露しています。

鉄道・模型部

電車の写真を撮り、日々の研究結果をまとめる部誌を発行しています。また、ジオラマ制作も行います。

吹奏楽部

夏のコンクール、秋のサレジオ祭、クリスマスコンサート、春の定期演奏会を主な活動としています。

ESS

native speakerと英語科教員が担当で英会話、教育的なgame、international school訪問などをします。

囲碁・将棋同好会

人数は多くないですが棋力3段も2名おり、将棋連盟主催の大会で優勝、準優勝の実績を残しています。

ピアノの会

サレジオ祭でのアカデミアコンサートやチャリティコンサートに向け、日々楽しく練習しています。



施設紹介

環境が人をつくる。豊かな緑とあふれる光の中で感性が磨かれます。



1 グラウンド

人工芝なので雨が降ってもすぐに乾き、昼休みもののびのびと運動を楽しむことができます。野球部とサッカー部、陸上部が同時に活動できる広さです。



2 テニスコート・サブグラウンド

テニスコートとしてオムニコートが4面、ハードコートは8面とれる広さです。体育の授業や部活動、3月に行われるスポーツ大会などで利用されます。



厳しい練習で 全国制覇を目指す。

校内には12面もあるので、とても良い環境で練習することができます。顧問の先生は、技術だけでなく礼儀も指導してください。テニスが上達するだけでなく、人間的にもとても成長することができます。これまでに全国大会で3回優勝しています。

3 ドミニコ・サビオ館 (サビオ館)

高2・高3生が、夜21時まで残れる自習室があります。宿泊可能で、合宿が実施されることもあります。高い天井の美しい小聖堂もあり、チャペルコンサート会場としても利用されます。



4 体育館

2024年度より冷房が完備されました。バスケットボールは2面、バレーボールは3面、バドミントンなら6面のコートがとれる大きな体育館です。



5 食堂

お弁当が準備できない日でも安心。中1生から利用できます。日替わり定食、麺類やカレーライスなどのメニューが用意されています。天気の良い日には、オープンカフェのような中庭で昼食をとることもできます。



元気と勤勉のエネルギーを補給。

光あふれる食堂の200席ほどの座席はいつもにぎわっています。昼休みまでに食券を購入すれば、中1から利用することができます。定食はA・Bから選べるので、毎日食べても飽きません。温かいカレーやラーメンもお勧めです。

6 ドン・ボスコ シアター

中学・高校合わせた生徒が全員着席できます。集会場としてはもちろん、慰霊祭などのミサの会場としても利用されます。



7 図書室

約2万冊の蔵書と自習スペースがあります。生徒が一人一台持つChromebookでは、蔵書検索や本の予約・リクエスト、新聞記事のデータベース検索もできます。



より使いやすい学びの場を目指して。

図書委員会は業務支援課・広報課・企画課の3つのセクションに分かれて活動しています。広報課ではサレジオ生限定のWEBページで「図書館報」を公開するなど情報発信を行い、企画課ではポップでの本の紹介や、サレジオ祭での発表に向けて準備などを行っています。

8 聖堂

2022年に新しく完成した聖堂には、約550名が入ることができます。ミサなどの行事や宗教の授業のほか、気軽に入ってお祈りすることも可能です。



9 コミュニケーションルーム

放課後や休休みに、神父と一緒に、聖書について学んだり、ビリヤードやサッカーゲームで遊んだりすることができます。放課後はカトリック研究会の活動場所となります。



新しい出会いの場所。

昼休みや放課後、気軽に遊びに行くことができる場所です。サッカーゲームやビリヤードなどを通じて、新しい友達をつくることができます。ユーモアのある優しい神父様がいつもいてくれて、色々な相談にも乗ってくれます。ぜひ遊びに行ってみてください。

校外施設



野尻湖山荘（長野県）

豊かな自然に囲まれた絶好の遊び場所！

中学1年の夏休みに行く林間学校の舞台となります。宿舎の前に広がる湖には本校専用のスペースがあり、そこでは自由に泳いだり、釣りをしたり、ボートで遊んだりできます。自然の中で食べるバーベキューの味は格別です。



最高に気持ち良い野尻湖の風。

林間学校での3泊4日では、東京や横浜にはない豊かな自然を感じることができます。クラスメイトと協力して漕ぐカッターボートはたいへんですが、野尻湖の風を感じることができ、とても気持ち良いです。みんなで眺める星空の美しさに感動します。

MAP



バス

乗車	行き先	下車	所要時間
東急田園都市線 たまプラーザ駅	た91 12番乗場 センター北駅行	サレジオ学院	17分
東急田園都市線 鷺沼駅	鷺01 4番乗場 東山田営業所行	地区センター前	14分

ACCESS



INFORMATION

学校見学会

5月25日(土)	14:00～
6月22日(土)	

帰国生入試説明会

8月3日(土)	10:00～
---------	--------

学校説明会

9月7日(土)	14:00～
10月5日(土)	

サレジオ祭

9月21日(土)	詳細はホームページをご覧ください。
9月22日(日)	

中学入試説明会 小学6年生対象

11月2日(土)	14:00～
----------	--------

2025年度入試報告会 新小学6年生対象

2025年 3月16日(日)	10:00～
----------------	--------

日程・内容を変更する場合があります。ホームページにてご確認ください。



学校法人 サレジオ学院

サレジオ学院中学校・高等学校

〒224-0029 神奈川県横浜市都筑区南山田3-43-1 TEL:045-591-8222 FAX:045-591-1334



サレジオ学院 HP



フェイスブックページ